第12回市民大運動会競技種目

<競技種目>

- ・団体種目：6種目 (①大縄跳び、③ボール運びリレー、④職域対抗 防災レスキューリレー、⑥玉入れ、⑧大玉小玉送り、⑩ばん食クライマックスリレー)
 - ・個人種目：3種目 (⑤ばん食競走【小学生の部①チャンピオンシップ、②ビギナーズシップ (ローカルルール)】、⑦障害物レース、⑨40人ばん食競走【小学生以外 (ローカルルール)】)
 - ・自由参加：1種目 (②幼児レース)
- 計 10種目 (雨天の場合、午前4種目、午後4種目=8種目)

区分	No.	対象	種目	競技時間 (下段：雨天時)	所要時間 (下段：雨天時)	申込	実施場所 招集時間 (晴/雨)	内容	表彰	雨天時	
午前 の部	1	全員	開会式 ※オープニングセレモニー 雨天時は演奏のみ、聖火リレー入場&聖火点火式は中止	9:00~9:30	30分	全員	フィールド/トラック (8:45/8:45)	開会式/選手入場/「日本海太鼓」演奏&友好と交流の絆を深める「聖火リレー入場&聖火点火式」(演者とのセッション)/開会宣言/国・市・スポーツ協会旗掲揚/前回(10回大会)優勝杯返還はなし/市民大運動会PRポスター原画・標語・キャッチフレーズ・スローガン最優秀賞・優秀賞作品表彰/あいさつ/来賓祝辞/選手宣誓/競技上の注意/諸注意事項/閉会式/ラジオ体操第1	PR原画等最優秀賞・優秀賞作品表彰	▲	
	2	団体	①大縄跳び	9:40~10:00 (9:40~10:15)	20分 (35分)	有	10人以上(回し手2人、跳び手8人以上) ※32チーム(16チーム×2組)/320人	トラック競技 (9:30/9:30)	・跳び手が全員大縄に入っている状態でスタート ・制限時間内(4分間)で連続して跳べた回数(連続最高回数が記録)を競う ・登録メンバーの上限数は14人まで、交代は自由 ・仮装など大歓迎(ユニークな装いのチームにはユーモア賞を贈呈、チーム全員が仮装することが条件)	各組1位/ユニーフ賞(チーム全員仮装)	○
	3	幼児	②幼児レース(自由参加)	10:00~10:20 (10:15~10:35)	20分	無	幼児1人+保護者 ※300人	トラック競技 (9:45/10:00)	・ご当地ゆるキャラなどが待つゴールに向かって走る(30m走) ・小学生未満の幼児で当日自由参加、付き添い可 ・仮装など大歓迎(ユニークな装いの方にはユーモア賞を贈呈)	全員記念品/ユニーフ賞	○
	4	団体	▲③ボール運びリレー	10:20~10:50 (雨天中止)	30分	有	10人 ※40チーム(8チーム×5組)/400人	トラック競技 (10:05/中止)	・従来のお盆を用いた「おもてなしリレー」の改良版 ・ラケットテニスのラケットの上に水球ボールを乗せて、両手で運びながら10人でリレー ・第1~6走者までは50m、第7~10走者までは25mの全長400m ・ラケットとボールがバトン代わり	各組1位	-
	5	職域等	④職域対抗 防災レスキューリレー	10:50~11:25 (10:35~11:15)	35分 (40分)	有	10人 ※32チーム(8チーム×4組)/320人	フィールド競技 (10:35/10:20)	・バケツリレー(2回)とレスキューリレー(土のう袋3回、小玉1回を運ぶ)の組み合わせバージョン ・10人が一列に並び、前方にある小玉を、後方のカゴまでバケツリレーをする。その後、災害用の担架(2人1組×4巡)を用いてレスキュー活動を行いながらゴールする。災害時の模擬体験を取り入れた競技 ・担架に乗せる物は土のう袋10kg×1袋(1巡/往路のみ)、10kg×2袋(2巡/往路のみ)、10kg×3袋(3巡/復路のみ)、小玉100個(4巡/復路のみ)、80m(往復)のうち40m運ぶ(乗せて運ばない時は空の担架)、地区体育協会単位や自由参加枠からも出場できる。消防団(職域等を含む)参加大歓迎	各組1位	○
	6	団体	参加団体による「応援パフォーマンス」(応援合戦)【午前の部】※アトラクション	10:50~11:25 (雨天中止)	35分	有	応援パフォーマンス参加団体	応援席前	・参加団体による応援合戦(応援席前)、別途申し込みが必要。 ・応援合戦は終日行えるが、審査は職域対抗防災レスキューリレー(職域等種目)の時間帯(10:50~11:25予定の競技時間内)で行う。持ち込みの音響設備に制限あり。 ・応援パフォーマンスはアビール度に応じてパフォーマンス賞を贈呈	応援パフォーマンス賞	-
休憩	7	個人	⑤ばん食競走【小学生の部】 ・開会セレモニー/スポーツばん食宣言/試走式(サプライズゲストによる試走(交渉中)) ・表彰式(チャンピオンシップ表彰は1~5位のみ/プレゼンターはスペシャルゲスト/昼休みのご当地クイズ終了後(12:45~12:50)に行う	11:25~11:55 (11:15~11:55)	30分 (40分)	有	1人 《チャンピオンシップ》 4人×2か所×10組 80人 《ビギナーズシップ》 8人×2か所×8組 128人	トラック競技 (11:10/11:00)	・セレモニー：開会(スポーツばん食宣言/試走式にはゲストの為末大さん、木村光伯さんほか試走) ・小学生の部(ばん食競走協会公認の公式ルールに準じたばん食競走とローカルルールによる緩やかなばん食競走の二部制) ・スタートから15m先についたパンを、手を使わずくわえた状態でゴール(30m走) ・公式のハイレベルなレースはばん食競走協会公認の公式競技要件(別途)を満たすこと ・公式レース(高学年向けハイレベルのばん食競走、低学年でも申込可、チャンピオンシップ(ホームストレート)、全員のタイムを計測し総合順位のタイム順で1~5位までを表彰、全体1~5位を除く組1位(着順による)には賞品、一方向からのスタート) ・ローカルルール(小学生低学年向けの楽しさを追求した緩やかなばん食競走、高学年でも申込可、ビギナーズシップ(バックストレート)、タイムは計測せず、着順のみを記録、組1位には賞品)	チャンピオンシップ総合順位1~5位&各組1位 ビギナーズシップ各組1位	○
	8	全員	【昼休み】 ※アトラクションあり	12:00~12:50	40分	無	全員 キッズダンス等団体、ご当地ゆるキャラほか	トラック/フィールド (11:30/11:30)	・「ダンスパフォーマンス2025」キッズダンスパフォーマンスとチアリーディング・チアダンスとのセッション、複数の団体が一堂に会して混合パフォーマンスを披露する。【見学】12:00~12:10(10分) ・「ご当地ゆるキャラ」とのコラボレーション企画「ご当地クイズ」【オープン参加、フィールド内に集合】12:10~12:40(30分) ・ばん食競走(小学生)公式チャンピオンシップ表彰式【プレゼンターから、優勝者には賞状とパンをモチーフに製作したトロフィー、入賞者(2~5位まで)には賞状とパン製メダルの授与】12:45~12:50(5分)	ご当地クイズ王 ばん食競走チャンピオンシップ表彰	○
午後 の部	9	団体	▲⑥玉入れ	12:55~13:25 (12:40~13:25)	30分 (45分)	有	20人(女性または60歳以上の方6人以上) ※48チーム(16チーム×3組)/960人	トラック競技 (12:40/12:25)	・スタートの合図とともに、スタートラインから20m先のカゴまで走り、玉を拾って投げる。2本目はコートを移動(反時計回りに一つずれる)、30秒間×2回、1本目と2本目の合計が得点 ・玉100個+ソフトバレーボール2個、ソフトバレーボールはボーナスポイント10点 ・<福祉部門(チャレンジド)>カラー玉入れカゴ(カゴの高さ185cm、リングの直径43cm)、1か所に付き車椅子5~7台程度配置可能、障がい者(投げる人)と介助者はサポート(玉を拾って渡すだけで投げてはならない)など1チーム10人で構成、ミニソフトバレーボールはボーナスポイント、10チーム参加可	各組1位	○
	10	個人	⑦障害物レース	13:25~13:45 (雨天中止)	20分	有	1人 ※96人(8人×2か所×6組)	トラック競技 (13:10/中止)	・ニュースポーツ・レクリエーションゲームなどを用いた5種類の障害をクリアしてゴールする。 ・①縄跳びを行いながら走る(20m)、②輪をくぐる(10mの間のうち、フーフーフ3個を置く)、③ネットをくぐる(15mの間のうち)、④麻袋を履いて5m程度を飛び跳ねながら(20mの間のうち)、⑤最後はボール(キャッチング・ザ・スティック)を額に当てて3回転してゴール(15m)の合計80m走る ・ホームストレート(海側)とバックストレート(柏崎小学校側)の2か所で行う。 ・仮装など大歓迎(ユニークな装いの方にはユーモア賞を贈呈)	各組1位/ユニーフ賞	-
	11	団体	参加団体による「応援パフォーマンス」(応援合戦)【午後の部】※アトラクションあり	13:25~13:45 (雨天中止)	20分	有	応援パフォーマンス参加団体	応援席前	・参加団体による応援合戦、別途申し込みが必要。 ・応援合戦は終日行えるが、審査は障害物レース(個人種目)の時間帯(13:25~13:45予定の競技時間内)で行う。持ち込みの音響設備に制限あり。 ・応援パフォーマンスはアビール度に応じてパフォーマンス賞を贈呈	応援パフォーマンス賞	-
	12	団体	⑧大玉小玉送り	13:45~14:05 (13:25~13:50)	20分 (25分)	有	20人(女性または60歳以上の方6人以上) 20人(運び手:4組(小玉1人→大玉3人→小玉1人→大玉3人)) ※48チーム(12チーム×4組)/960人	フィールド競技 (13:30/13:10)	・20人が1列に並び、大玉を頭上、小玉は股下を通してリレー ・玉の運び方は小玉(運び手1人)→大玉(運び手3人)→小玉(運び手1人)→大玉(運び手3人)の順で運び、4組目の運び手3人が大玉を戻し、脇にある旗を上げた時点でゴール ・大玉の運び手は3人1組とし、必ず3人が大玉に触れていなければならない(例：騎馬戦の組み方のように前方1人、後方2人で騎馬を作りながら大玉を運ぶ)に変更 ・小玉を所定の位置に戻した後、大玉を列の先頭に運んだ人と列の先頭の2人が左右両端から持ち上げ(決して正面から持ち上げてはいけない)、列の2番目の人が大玉を後方に送る。 ・列の最後尾(大玉3人×2組、小玉1人×2組)はバックラインの内側で必ず受け取る。ラインを越えて受け取った場合は、ラインの内側に戻ってからやり直す。	各組1位	○
	13	個人	●⑨40人ばん食競走【小学生以外の部(ローカルルール)】	14:05~14:25 (13:50~14:15)	20分 (25分)	有	1人 ※総勢432人 障がい者を除くと400人(40人×10組)	フィールド競技/トラック競技(チャレンジド)と併用 (13:50/13:35)	・中学生~39歳以下は160人(40人×4組) ・40歳以上64歳以下は80人(40人×2組) ・65歳以上は80人(40人×2組) ・レディースの部は80人(40人×2組) ・障がい者/チャレンジド部門は32人(車椅子使用ほか、介助者1人同伴、4人×1か所×8組) ・外国人はそれぞれ年代でエントリー ・40人ばん食競走(障がい者を除く)は50m走、25m先についたパンを手を使わずくわえた状態でゴール、40人が双方向から交互に一斉スタートする。障がい者/チャレンジド部門は20mとし、10m先についたパンを、手を使わずくわえた状態でゴール、参加者の障がいや不自由の度合いを見て距離を調整、雨天の場合、チャレンジドは小学生ばん食競走の競技時間帯に繰り上げ(11:15~11:55) ・ローカルルール(非公式競技)によること、チャレンジド(障がい者など車椅子利用ほか)はトラック競技 ・仮装など大歓迎(ユニークな装いの方にはユーモア賞を贈呈)	表彰無 ユニーフ賞のみ	○
14	団体	●⑩ばん食クライマックスリレー ※アトラクションあり	14:25~14:50 (14:15~14:50)	25分 (35分)	有	10人 ※56チーム(8チーム×7組)/560人 ※オープン参加チームは別途	トラック競技 (14:10/14:00)	・ばん食競走協会公認の公式ルールに準じた国内最大級のばん食競走のリレー版 ・第1走者~第10走者までは一律40m、第1走者からオープンレーン ・10人が20m先についたパンを、手を使わずくわえた状態で、次の走者にバトンを渡ししながら、トラック一周400m(40m×10人)を走る。 ・バトンラインでバトンの受け渡し(特にバトンゾーンは設けない) ・組1位のみ着順と計測 ・組1位(8人×7組)の7チームからタイム順で1位のみを表彰、7組で一番タイムの良かったチームのみに、賞状とパンをモチーフに製作したトロフィーの授与(表彰式セレモニー)ほか組1位には賞品を贈呈 ・アトラクション：最終エントリーとしてゲストの為末大さんと木村光伯さんをはじめ、柏崎ファンクラブスペシャルチーム(チーム編成あり)のほか、協賛事業者などによるオープン参加を予定 ・仮装など大歓迎(ユニークな装いのチームにはユーモア賞を贈呈、チーム全員が仮装することが条件)	組1位 ユニーフ賞(チーム全員仮装)	○	
15	全員	●開会式	15:00~15:30	30分	全員		フィールド内	開会式/成績発表/ばん食クライマックスリレー表彰式(プレゼンターによるパントロフィー授与)/市吹奏楽団演奏/講評・メッセージ/閉会のあいさつ/国・市・体育協会旗降納/万歳三唱/閉会式/解散	-	○	